

真田で楽しく！元気に！暮らしたい人のためのフリーペーパー
いきいき♪

真田

生き生き ふるさと通信

第36号 2013年 12月15日発行【真田地域に全戸配布】



手作りの菊に囲まれて、素敵な笑顔で写っているのは、傍陽にお住まいの海瀬幸子さん（89歳）です。20年前から菊作りを始め、昔は菊花展に出品することが楽しみでしたが、今はデイサービスへ持って行き、通って来られる皆さんに見て喜んでもらえることが張り合いで「春になると苗を植えるんだよ！」と話しをしてくださいます。

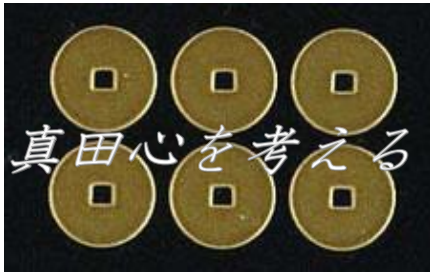


真田総合文化祭（11月2日～4日）の様子



下郷沢 西垣光風さんの作品





第7回 真田三代の活躍

常田 軍三

— 真田三代の活躍 —

二、幸隆の活躍

② 晃運和尚との出会い

前号では、海野平の合戦に敗れた海野棟綱と孫の真田幸隆は上野の国（群馬県のこと）にのがれた後、武田信玄の家来になるまでの事を簡単に記しましたが、もう少し細かく触れて見ましょう。

棟綱・幸隆が身を寄せた先は、榛名山の麓の箕輪城（高崎市）という大きな城の城主で、長野信濃の守業正という関東一円を支配する関東管領の重臣のいたところでした。

「なにとぞ私もが故郷の真田に帰れるように信濃を出馬して、武田信玄や村上義清に勝って下され」と頼みました。この頼みで、業正は佐久平に出陣してくれましたが、当の武田も村上也出てこないため戦いになりませんでした。

「そうか。戦にならなかったか」

棟綱はがっかりして肩を落しました。ふるさとへ帰る望みを絶たれたからでした。こうして、箕輪城にとどまるわけにもゆかず、二人は流浪の旅を続ける身になりました。食うにも困った事でしょう。そのうち棟綱の消息は途絶えます。老人でしたから、病気とか老衰で命を落としたのかもしれません。

幸隆は、祖父亡き後も上野の国に止まっていました。この時後閑（今の安中市）で托鉢していた長源寺の晃運字伝という僧に出会いました。晃運は幸隆の境遇を憐み、寺に連れて行って親身も及ばない世話をしました。幸隆は晃運に深い感謝の気持ちを抱きました。

「貴僧のお蔭で、わしはこうして生き延びることができた。将来故郷真田に帰れたら、あなたのために寺を造って進ぜよう」と約束しました。そして後にその約束を守りました。寺の名は真田山長谷寺です。天文16年に創建され、幸隆の墓もあります。

（次号に続く）

前回の「真田三代の活躍」で第5回となっていました。6回の間違いでした。

お詫びとともに訂正致します。

 日替りランチ 600円<コーヒー付700円> 数に限りがあります。 軽食(カレー、ピラフ等)やスイーツもごさいます。 TEL (0268) 72-8100 定休日・日曜日 11:00 ~ 17:00 (ラストオーダー16:30)	広告募集中です。 金額は、 1回 3,150円、3回でお得な 6,300円 継続掲載も可能です。 詳細は編集部までお問い合わせください
--	--



我が家のペット自慢



相馬 由実

7年前、我が家にやって来たイケメン犬！？・・・
その名は『もこみち』
名前の由来は言うまでもなく、あの爽やかイケメン
アイドルから頂戴しました。

当時、我が家では子供も主人もトイプードルが
いい！と言っていたのに、おとなげない私が「シュナ
ウザーがいい！」とゴネたものだから「じゃあ名前
はママが決めていいよ」ということになり「え
っ！？犬の名前に？」と^{ひんしゆく}顰蹙を買いながらも即決

で決まりました。そのせいかトイプードルとは思えない高身長で、なかなかのイケメンくんに成長しました
(笑)。面白い事に、本人！？は犬だと思っていないので家族が食事を始めると、お皿にドックフードが入っ
ていても「ぼくの分は！？」と怒っているような吠え方をするため、一旦取り上げ「はい。もこみちの分だよ」
とお皿を置くと「待ってました！」というように食べ始めます。こうしてやるときれいに食べるので、食事前
には小芝居を打つのが習慣になりました。

また、私が娘とふざけていると「僕も仲間に入れてよ！」と子供のように私の腕や足に絡まって来たり娘の
腕に絡まって来たり、最近では、さすがに犬年齢ではおじさんになってしまったので遊び終わるとコテッと横に
なって爆睡してしまいます。いたずらをして怒られた時は、シュンとしてゲージの中から申し訳なさそうに見
つめてきたりと、日々たまらない可愛さで家族を癒してくれています。唯一、悩みはご近所のワンちゃん達
と毎朝ご挨拶のような大合唱になってしまうこと。

それでも今日も、明日も、明後日も『もこみち』が家族の帰りを待っていてくれるから、みんな元気に仕事
に学校にと出掛けて行きます。そして帰ってくるとゲージを飛び越えそうな勢いのスペシャル☆高速 Hight ジ
ャンプで迎えてくれる・・・そんな『もこみち』が我が家の自慢のペットです。





真田町の社長さん 第10回

樹園アオキ 社長

青木 正知 さん

さて、今回は「樹園アオキ」の社長青木正知さんにお話し頂きました。社長はこの道30年になりますが、「樹園アオキ」として独立した当時は軽トラックとはさみ1丁で仕事に出かけたそうです。現在では、庭木の手入れや管理・庭作り・木の伐採などなんでも手がけられています。

アオキがカタカナなのは「今風^{いまふう}だろ！」だそうです。

社長は、国家試験である1級施工管理士を所得されています。この試験は体調不良で入院されている時、空いた時間を利用し、勉強されたそうです。この入院は、試験合格だけでなくそれまで1日2箱も消費していたタバコをやめると言う健康に良い副産物も生みしました。

社長には2人息子さんがおり、2人とも一緒に仕事をしています。息子さんも含め職人を束ねる自分は社長ではなく親方だと言います。遅ればせながらここからは親方と呼ばせて頂きます。

そして忘れてならないのは親方の奥様です。朝早く現場に入らなければならない時には「買った弁当ではダメ」と言う親方や息子さんのため、早朝に移動してから食べる朝食弁当と昼食弁当2食用意するそうです。さらに夏場ともなると麦茶を16ℓ冷やして持たせているそうです。これぞ正に内助の功ではないでしょうか。

ここで親方の趣味の話をして頂きました。今ではほとんど行かれなくなった釣りが趣味で、あちこちの川へ行ったそうです。釣果は・・・？と聞くと、奥様が「子供たちは川魚で育ったのよ」とのこと。そうとうな腕前だと言うことが想像できます。

そして親方は後進の指導にも尽力されていて、職業訓練校の講師や技能士の指導もされています。少し前にもインターンシップで3人の高校生を指導されたそうです。

親方の夢を聞きますと2人の息子さんも1・2級造園師の資格を取得し、一緒に「樹園アオキ」を盛り立てて行きたいとおっしゃっていました。



千古の滝で洗われて丸くなった石

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

☆美 星 観 望 ☆

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

冬の星座を見てみよう!!

いよいよ星がよく見える季節がやってきました。冬は夜が長く、空気が澄んでいるうえに明るい星が多いので、いつもより豪華な星空を楽しむことができます。

その代表格は「オリオン座」です。ベテルギウスとリゲルという二つの一等星を持ち、中心に三ツ星、その下に肉眼でもよく見えるオリオン座大星雲が均整のとれた星座を形作っています。しかもギリシャ神話の勇者オリオンの名前がついているのですから、好きな星座ランキングでトップになることもうなずけます。

オリオン座の上にあるのは「おうし座」で、Vを横にした形の星が牛の顔になっています。一等星のアルデバランが牛の目です。その上、牛の肩には昴（すばる）と呼ばれるプレアデス星団が見えます。目が良い人は10個以上の星が見えると言われますが、普通の人でも5～6個の星が寄り添っている姿を見ることができます。双眼鏡であれば、星雲の中で少しにじんだ数十個の星を楽しめます。

おうし座の左に将棋の駒のような五角形が見えます。これが「ぎょしゃ座」で一等星はカペラです。その下に明るい星（カストルとポルックス）が二つ並んでいるのが「ふたご座」です。今年は近くに明るい木星が輝いていてにぎやかです。木星の右下にある明るい星は「こいぬ座」のプロキオンです。すぐ上にある星との明るさのコントラストが印象深い星座です。

冬の星座の最後に昇ってくるのは、「おおいて座」です。なんといってもシリウスという全天で一番明るい星（惑星を除く）が目印です。青白いシリウスのすどい輝きは、寒い冬空に良く似合います。

また、天の川は夏が有名ですが冬の天の川もあります。よく見るとオリオン座とふたご座の間を流れています。

冬の星座を見るには、月が無いのでたくさんの星が見える、12月21日～1月4日、1月20日～2月3日の午後9時頃が良いでしょう。

注意していただきたいのは、寒さです。ちょっとのつもりでも薄着のまま外にでている時間がつい長くなると風邪をひいてしまいます。真田地域は空が暗くて星がよく見えますが、とても寒いので暖かい上着と足腰にも十分な防寒対策をしてください。 [真田☆星の会 滝沢]





リニューアルオープン 渋沢温泉



天然温泉・源泉かけ流し

●こんなところです。

菅平口から、鳥居峠に向かって車を走らせると、右手に黄色い建物が見えてきます。ちょっとかわいい建物です。源泉かけ流しです。源泉の温度が低めなので薪で沸かしています。



●その他は？

広間がありますのでゆっくりしてください。食事もできます。渋沢温泉名物の「わらび卵とじうどん・そば」おすすめです。他にもいろいろございます。



●お風呂は？

単純温泉です。源泉は透明ですが空気に触れると茶褐色になります。神経痛・冷え性・筋肉痛・慢性消化器病などに効きます。体がとても温まります。シャンプーやボディーソープもあります。



★ 入浴料 大人 500円 小学生 250円

乳幼児無料

★ 営業時間 10:00～20:00

★ 定休日 毎週水曜日

☀ 平成26年元旦は水曜日ですが早朝6:00～18:00まで
営業致します。元旦から朝風呂をお楽しみください。

♨ 渋沢温泉 ♨

上田市真田町長 1317-6

☎ 0268-72-3224

編集後記

- 今回は、わが家の「もこみち」をご紹介させていただきました。真田の皆さん！ご自慢のペットをどんどん編集部まで紹介してください。（相馬）
- 樹園アオキの親方の苦労話もユーモアたっぷりでごやかに聞かせていただきました。（柳沢）

発行元：「真田 生き生きふるさと通信」編集部 事務局：高齢者総合福祉施設アザレアンさなだ内
〒386-2201 上田市真田町長 7141-1 有線 2111
TEL 0268-72-2781 FAX 0268-61-4010 E-mail keijinfukushi@azarean.jp
ホームページ <http://www.azarean.jp>

イベント情報や、通信を読まれてのご意見、ご感想をお寄せください。次号は2014年2月1日の発行です。